



～祝 50周年～

笹小だより No. 4



令和 3 年 6 月 30 日  
横浜市立笹野台小学校

## 「創立記念日を祝って・・・」

～航空写真撮影とバルーンリリース～

校長 飯田 雅人

笹野台小学校の創立50周年をお祝いする活動の第1弾として、6月4日の本校の創立記念日を祝い、航空写真撮影とバルーンリリースを行いました。好天の下、50周年実行委員長の熊谷様をはじめ、実行委員の皆様や地域の代表の方々と一緒にお祝いをすることができ、本当によかったです。事前の計画段階では、風船には子どもたちのメッセージをつけるだけではなく、風船カズラの種もつけた方がいいのではないかと、種を付けるセロハンテープをきっかけに、子どもたちに地球の環境問題を考えるヒントとなる出前授業をしてはどうかなど、実行委員の皆様には素敵なアイデアをたくさんいただきました。また当日は、実行委員以外の大勢の皆様にもお手伝いいただき、子どもたちにとって素敵な思い出の1ページを作ることができたと思います。バルーンリリースをしている時の子どもたちのワーッとという歓声を聞き、またキラキラとした表情を見ることができ、私もとてもうれしくなりました。ご協力いただき、本当にありがとうございました。航空写真やバルーンリリースの様子は、11月25日に予定している児童主催の創立記念式典の日にお渡しする50周年記念誌の中で紹介できると思います。また記念誌には、昨年度から取り組んでいる笹野台商店街の皆様との50周年をお祝いするコラボの様子も掲載予定です。只今実行委員の皆様には、記念誌作成に向けてご尽力いただいています。併せましてこの場をお借りして厚く御礼申し上げます。7月9日に周年行事実行委員会を開催し、今後の予定や計画について確認していきますが、どんな記念誌ができるのか楽しみです。

さて、子どもたちが楽しみにしている夏休みまであと20日余りとなりました。子どもたちは、コロナ禍の中、未だに様々なことに制限を受けながら学校生活を送っています。これからの季節は、感染症対策と熱中症対策のバランスを考えながら、難しいかじ取りを迫られているのも事実です。その時々によって臨機応変に子どもたちに声をかけることが必要であると考えています。社会の中では、大人でもまだ未知の部分が多いコロナに対する不安感や考え方には、人によって違いがあります。どういう対策が合っているのかも、その時々によって変わってきている部分があるのも事実です。子どもたちには、このような世の中であるからこそ、お互いの考え方や感じ方の違いを認め合いながら学校生活を送ることができるよう、今後も指導していきます。

保護者の皆様や地域の皆様にも様々な考え方があるかとは思いますが、何卒ご理解いただきますよう、よろしく願いいたします。

子どもたちがこの夏を元気に過ごし、夏休み明けには、また一回り大きく成長して学校に戻ってきてくれることを願わずにはられない今日この頃です。